



た わ ら こ

田原っ子



れいわ ねん がつ にちはっこう だい ごう がつごう
令和7年12月10日発行 第14号(12月号②)

たわらしょうがっこう こうちよう ひろたに みつてる
田原小学校 校長 広谷 光輝

がっこうきょういくもくひょう ☆学校 教育 目標 ☆

さまざま かだい む あ みずか しゅたいてき ものごと と く こ いくせい
「様々な課題に向き合い、自ら主体的に物事に取り組むことのできる子どもの育成」

☆田原こ小 中 連携スローガン&めざすこども像☆

たわら
田原はひとつ！～あいさつと笑顔でつながろう～ 「はなそう つながろう やってみよう」

せかいじんけん で ー かんが 世界人権デーに 考 えてみませんか？

きょう せかいじんけん で
今日は世界人権デーです。これは、1948年に国連で世界人権宣言が採択された日になります。日本の
ほうむしょうじんけんようごきよく じんけん ようご だい さっし じんけん ひとびと せいめい じゅう かくほ
法務省人権擁護局は『人権の擁護』と題した冊子に、「『人権』とは、『すべての人々が生命と自由を確保
し、それぞれの幸福を追求する権利』あるいは『人間が人間らしく生きる
権利で、生まれながらに持つ権利』であり、誰にとっても身近で大切なもの、
ちが みと あ こころ まも かんが こ
違いを認め合う心によって守られるものだと考えています。子どもたちに
たい しては、『命を大切にすること』、『みんなと仲良くすること』と話して
います。」と書いています。人が人として生きていくために、誰でも、いつ
でも、どこでも、守られるべき基本的な権利。それが人権です。



では、学校での人権はどうでしょうか？最近、教室をまわっていて、子どもたちの発する言葉に気になる
ことが多くあります。「死ね」「殺すぞ」「消えろ」「どっかいけ」このような言葉、子どもたちはいつ
たいどこでどのようにして知り得たのでしょうか？もちろん本心で言っているのではないでしょうし、発し
た本人は何とも思っていないかもしれないし、言ったことすら覚えていないかもしれません。でも言われた方、
(それは子どもに限りません。教師であってもです。)は心に深く傷を残すことがあります。それを考
え
ると…残念でなりません。子どもたちの周りにいる我々大人が日頃の言葉遣いについて見つめなおし、もう
すこ じんけん いしき はつげん たいせつ おも
少し人権を意識した発言が大切になってくると思います。

『命を大切にすること』、『みんなと仲良くすること』そんなに難しいことではありません。今日は世界
じんけん で ー いちど うち ほう こ じんけん はな
人権デー。一度お家の方でもお子さまとゆっくり“人権”について話してみてください。

がくしゅう ようす しょうかい 学習の様子を紹介①



しじょうなわてし しんたいしょう しゃふくしかい ぶかい かた ねんせい
四條畷市身体障がい者福祉会 ろうあ部会の方にお越しいただき、4
年生が手話教室を行いました。

お話しの中では、口元を見ればわかる言葉もあるが、「たばこ」と「たまご」のように分かりにくいものも多い
ということも話されてました。

はんどさいん おし
ハンドサインも教えていただき、子どもたちも興味を持ちながらしっかり話を聞くことができました。



がくしゅう ようす しょうかい 学習の様子を紹介②



PTAの人権講演会もかねて、井上鈴佳さんをお招きし、性の
多様性についての人権講演会を行いました。運動会でダンスの
指導に来てくださった光本さんにもゲストティチャーとして来校
していただき、ご自身の
体験談を交えお話を聞かせていただきました。

とうじしゃ はなし き きかい きちよう けいけん さんか
当事者のお話をお聞きする機会は貴重な経験です。参加いた
いた保護者の方にもきっと得るものが大きかったのではないかと
おもいます。



がくしゅう ようす しょうかい 学習の様子を紹介③



しじょうなわてし じんけんようごいいん ほう しじょうなわてしない しょうがっこう ねんせい
四條畷市の人権擁護委員の方が、四條畷市内の小学校1年生
を1校ずつ訪問し、友だちの大切さ等をお話ししていただき、み
なでチューリップの球根を植える「人権の花」運動に参加しまし
た。まだ、人権について深く理解するには難しいかもしれないで
すが、先にも書きましたが、友だちを大切にすること、命を大切に

すること、これが基本です。1年生でもしっかりわかったように思います。毎日水やりも頑張ってくれてい
ます。